



1 ジンケンダーとにこにこともちゃん

みなさんはジンケンダーって知っていますか？
まずはジンケンダーをご紹介しますね。



2 ジンケンダーのおなかのベルトにはなにが描いてあるかな？
そう、「びわこ」が描いてありますね



3 マントにはなんてかいてあるかな？
「しが」って書いてありますね



4 お顔を見てみましょう。ジンケンダーはこんなお顔です。
顔のところに「漢字」で何と書いてあるかな？「人」という字ですね。
ジンケンダーの「ジンケン」っていうのは、漢字で書くところ書きます。



5 まだ習っていないかもしれないけれど、「人」という字があるでしょう？
ジンケンダーの顔のマークは「人権」の「人」なんです。
ところで、みなさんは、大人になったら、何になりたいですか。
「じんけん」は、みんなが自分の夢をかなえるためになくてはならない、大切なものなんです。



6 ジンケンダーは、「じんけん」がどんなに大切かをみんなにわかってほしい、と思っています。
だから、ジンケンダーのお仕事は、みんなの大切な「じんけん」を守ることなんです。
ジンケンダーは今日も、どこかに困っている人がいないか、パトロールをしています。



7 今日は、ひとりの、女の子のお話です。
この女の子はともちゃんといいます。
今年、小学校に入学した1年生です。
ともちゃんは笑顔がとてもかわいい、元気な女の子です。



8 ある日のことです。ともちゃんはお父さんとお母さんと一緒にご飯を食べています。
お母さん 「ねえ、ともちゃん、こないだ同じクラスのたけしくん、算数のテストで100点とったんだって。たけしくんのママが話していたわ。たけしくん、すごいね。ともちゃんも負けないように頑張らないとね。そうそう、それから、お隣のゆりちゃん、今度ピアノの発表会に出るんだって。ゆりちゃん、ピアノ、上手だもんね。ともちゃん、ゆりちゃんみたいに一生懸命練習しないと、発表会に出られないわよ。」



9 次の日、学校に行っても、ともちゃんはお母さんの言葉が気になって仕方ありません。
ともちゃん 「私も勉強やピアノ、頑張らないと!でも、どうしたらいいんだろう・・・?」



10 ジンケンダー 「ジン!ケン!ダー!」
ともちゃん 「あっ!ジンケンダー!」



11 ジンケンダー 「僕と一緒に、頑張って練習すれば、何でもできるようになるのだ!」
ともちゃん 「やったあ!ありがとうジンケンダー!」
ジンケンダー 「さっそくおうちで特訓なのだ!」



12 ところが…
ジンケンダー 「2たす8は6なのだ!」
ともちゃん 「ちがうよジンケンダー。2たす8は10よ!」と、ともちゃんはあきれ顔。
ジンケンダー 「うう…算数はむずかしいのだ…でもピアノならきっとできるのだ!」
じゃんじゃんジャーン!びんぼんぼろぼん (ピアノ的な音)
ジンケンダーは必死にピアノを弾きますがなかなかうまくいきません。
ともちゃんはだんだん不安になってきました。そして…
ともちゃん 「うわーん!ぜんぜん、うまくならないよ!どうしよう!」
とうとうともちゃんは泣き出してしまいました



13 ともちゃんが泣いているとお母さんが帰って来ました。
お母さん 「ただいま…、あら、ともちゃん、どうして泣いているの?」
ともちゃん 「たけしくんやゆりちゃんみたいになりたいと思って頑張ったけど、なれないんだもん!」
お母さん 「お母さんが、昨日、たけしくんとゆりちゃんのことを話したから、ともちゃんはたけしくんやゆりちゃんみたいになろうとしたのね。ごめんね。お母さんは、お友達と元気に学校へ行って、いつもにこにこしているともちゃんが大好きよ。ともちゃんは、ともちゃんよ!」



14 ともちゃんに笑顔が戻りました。ジンケンダーも、ともちゃん的笑容を見て、笑顔になりました。
おしまい。